

## D: 高齢者(20作品)

NO	タイトル	映像時間 購入時期	対象	内容・解説
D-21	高齢ドライバーのみなさんへ 自覚されていますか 年齢による身体機能の変化 ブレーキとアクセル踏み間違いの なぜ?	20分 2026年3月	高齢者	この作品では、高齢者が起こす事故を具体的に取り上げて、その原因を探りながら高齢者自身に何ができるかを解説しています。高齢者が起こす事故には若年層や壮年層とは異なる特徴があります。その一つが、アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故です。本作品では、そうした踏み間違い事故の実際の事例と対策が解説されています。また、「何十年も無事故だから自分は大丈夫」という、高齢者の過信傾向も取り上げられています。これまで無事故無違反であってもこれから大丈夫という保障はありません。高齢ドライバーの皆様には、この作品を視聴して、健康で安全な運転寿命を延ばすためのアプローチを創り出して頂ければ幸いです。
D-20	桂宮治と一緒に考える 高齢者お出かけの時の 交通安全	20分 2024年3月	高齢者	歩行者の交通事故死者数を年齢層別でみると、特に65歳以上の高齢者の占める割合が高く、7割を超えています。また、自転車乗用中の交通事故の死者数に占める割合は、6割を超えています。本作品では、高齢者が外出する時に交通事故に遭わないよう、宮治師匠のテンポよい語り口と、お笑い要素も交えたストーリー展開で、高齢者の皆さんに交通事故に遭わない行動を、楽しく分かりやすく理解していただける内容となっています。
D-19	山田邦子の人生100年 気を付けて! 高齢歩行者・自転車の事故	18分 2023年3月	高齢者	交通事故による死者数は年々減少傾向にありますが、65歳以上の高齢者が占める割合は、逆に増加傾向にあります。特に顕著なのが歩行中・自転車乗車中の事故で、事故死者全体の3分の1以上を占めています。これらの高齢者が注意することで、どのように事故を防げるのか。再現映像、実験等を交えながら、案内人の山田邦子さんが、事故防止について訴えかけていきます。
D-18	日々是安全 (にちにちこれあんぜん) 加齢による変化と上手に付き合う ～高齢ドライバー向け交通安全 ケーススタディ～	18分 2022年3月	高齢者	近年、高齢ドライバーによる交通事故が、世間の注目を集め、大きな社会問題となっております。そうした状況を受けて、運転免許制度の改正など、事故防止を図るための必要な対策が講じられています。誰しも、加齢に伴って生じる身体機能などの衰えは、避けて通ることはできません。自分自身に生じつつある体の変化を自覚し、これを十分に補うことのできる余裕のある行動と、慎重な運転を心掛けることが大切です。
D-17	シニアドライバーの交通安全 ～楽しく安全運転を続けるための 車との付き合い方～	21分 2022年3月	高齢者	本作では、高齢ドライバーを中心に、その家族や予備軍の世代、また安全指導・教育や生活支援をされる立場の方々等に向けて、みんなの問題として考えて頂くため、■高齢ドライバーの事故実態や問題点、すなわち加齢に伴う運動能力の低下や意識について、専門家による解説を交え、医学的・科学的見地から明らかにし、■自身の運動能力を知った上でどうすべきかを、「補償運転」の方法やトレーニングによる運動能力の維持・向上の事例を紹介、■各々が自分の運転を見直し、車との付き合い方を改めて考えてみる事を提案します。
D-16	沼田爆の 高齢ドライバーの交通安全	23分 2019年3月	高齢者	沼田爆さんは77歳の高齢ドライバー。ある日、孫娘を乗せてドライブしたところ、一時停止の標識に気付かず、あやうく大事故になりかけます。高齢者講習を受け、交通ルールや安全運転に関する知識を再確認します。自分の身体能力をきちんと自覚してより慎重な運転を心掛け、明るく、元気にいつまでも運転を続ける方法を学んでいきます。
D-15	三遊亭小遊三の高齢者の交通安全	17分 2016年3月	高齢者	三遊亭小遊三師匠を案内役に、身体能力の衰えを自覚した歩き方と自転車の運転ルールを紹介しています。小遊三師匠の小気味いい話術と、お笑い要素を交えたストーリー展開で、高齢者のみなさんに交通事故に遭わない行動を楽しく分かりやすく理解していただく内容となっています。
D-14	高齢者の皆さん! いつも安全確認していますか? 高齢歩行者・自転車利用者の交通 事故を防ぐ	17分 2015年3月	高齢者	高齢者の皆さんが、歩行者・自転車利用者としての交通ルールを厳守し、マナーを再確認する必要があることを強く訴える内容となっています。
D-13	高齢歩行者を交通事故から守るた めに～高齢歩行者の行動実態～	20分/16分 2013年9月	高齢者	この作品は、乱横断や信号無視等の交通法令違反の実態を映像で明らかにし、事故事例と関連づけ高齢歩行者の横断行動を解説しています。 【ドライバー編：20分、歩行者編：16分】
D-12	いつまでも安全運転を! ～高齢ドライバーに必要なこと～	15分 2014年3月	高齢者	高齢ドライバーに多い事故例を描きながら、どのようなことに注意をしたら、交通事故を防ぐことができるのか、安全運転の秘訣を示していきます。高齢ドライバーにとって最も重要である「老いに気づき、いかに老いを補うのか」をポイントに、高齢者独自の安全意識の必要性をナビゲーター役の下條アトムさんが訴えています。
D-11	孫と一緒に再確認! 高齢者と交通ルール	20分 2013年3月	高齢者	この作品は、事故に遭ってしまったおばあちゃんと自分勝手に自転車に乗っていたおじいちゃんがお孫さんに怒られ、交通ルールの大切さを自覚していく様子を描いています。みなさんも自分自身のために、そして大切な家族のために正しい交通ルールを再確認していきましょう。

D-10	人生の達人！ 高齢者のいきいき安全運転	25分 2013年3月	高齢者	高齢者の増加と共に、高齢ドライバーによる事故が多発しています。高齢ドライバーの事故には、身体機能の低下が大きく関わっています。そこで、高齢ドライバーが起こしやすい事故事例を顕彰し、事故の要因とされる身体機能の低下をどのように補っていったら良いかを描いています。
D-9	いつまでも安心して暮らすために ～高齢者の交通安全～	22分 2012年2月	高齢者	ナビゲーターの舞の海秀平が高齢者における交通安全を運転者編・自転車編・歩行者編に分けて解り易く紹介します。自分の身体能力、判断力、注意力の変化を理解する、交通マナーを守る等の高齢者の交通事故を防ぐための作品です。
D-8	林家たい平の高齢ドライバーの 交通安全	21分 2012年2月	高齢者	高齢ドライバーの方は何十年も安全運転しているので交通事故は起こさない。そして、自分に限って事故を起こすはずはないと思っていませんか。交通事故はちょっとした注意や気の緩みで起きてしまいます。また、加齢に伴って生じる身体的機能の有効視野や動体視力、夜間視力、聴力、反応速度等が低下することが分かっています。このビデオは高齢ドライバーの交通ルールと加齢に伴う身体的・精神的特性を林家たい平師匠が軽妙な語り口で解説して安全運転の大切さを示唆します。
D-7	ケーシー高峰の交通事故を防ぐ 高齢者のための処方箋	20分 2012年2月	高齢者	高齢者が交通事故に遭う大きな理由は二つあって、一つは自分の体の衰えを十分に自覚していないこと、もう一つは年とともに表れる性格、「せっかち」「わがまま」「頑固」であるといえます。この作品はナビゲーター役のケーシー高峰さんがアドバイスする高齢者の事故防止対策です。
D-6	ヒヤリ・ハットに学ぶ 高齢者の交通安全	19分 2010年3月	高齢者	高齢化社会と共に高齢者の交通事故が増え続けています。誰もがいずれ迎える高齢者。加齢からの判断能力の減退、若い時分と同じ感覚で無理をするせっかちな行動。迷い、不安、考え事等でただでさえ注意散漫な時にヒヤリ・ハットした経験があると思います。こうした経験を振り返ることで、防げる事故もあります。楽しく生きるためにも歩行・自転車・ドライバーそれぞれの立場での交通事故予防を心がけます。
D-5	マギー司朗のお年寄りの交通安全	20分 2010年3月	高齢者	軽妙なマジックとトークでお年寄りにも人気のマジシャンのマギー司朗が街に出かけお年寄りの事故が多い場所（車の後ろからの飛び出し、横断歩道の無い場所での横断など）で、交通安全のポイントを得意のマジックと映像のマジックで楽しくわかりやすく解説します。
D-4	見る 待つ 止まる 確かめる！ シルバーエイジの交通安全	26分 2009年3月	高齢者	歩行中、自転車乗車中の事故による死者数全体の半数以上は高齢者が占めています。高齢者が交通事故に遭わないためにはどうしたら良いのか「見る待つ止まる確かめる」を基準に原因と対策をわかりやすく説明します。
D-3	誰もがいずれは高齢者 ～高齢者の交通事故を なくすために～	24分 2009年3月	高齢者	高齢者の事故をなくすことを目指して高齢者と非高齢者のそれぞれの注意点をわかりやすく解説し、安全運転5則を守ることの大切さ、高齢者にありがちなミスを認識してもらう作品です。
D-2	高齢者の自転車と歩行 立場かわれば気も変わる	22分 2008年3月	高齢者	高齢者の交通事故は近年増加傾向にあります。しかも、高齢者の交通事故被害者は、自転車走行中および歩行中の事故が大半を占めているのが現状です。通い慣れている道だからこそ、安全をおろそかにしてしまい被害に遭ってしまう交通事故の防止を訴えています。